

語源の探究(ファイルNo.34)

普段なにげなく使う言葉のなかには、「ふ」と考えると「なぜ」、そんな風にいうのだろう」と疑問を抱くものがあります。そんな言葉の語源を調べてみました。以前に紹介したものもありますが、新しい内容も加えて紹介します。笑ってしまうもの、元来は怖い言葉などがあります。

◎鹿十

近年、問題となっているのが、いじめ。「しかと」「するいじめ」があります。この言葉の語源はクイズ番組などで紹介されていますから、ご存じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。花札です。花札の十月の絵柄は紅葉と鹿ですが、この鹿が無視するようにそっぽを向いているのです。ここから博徒の間では、無視することの隠語となりました。つまり、十月の鹿鹿の十で「鹿十」。一説では、そっぽを向いた鹿の頭、「鹿頭」。

◎やばい話

最近の若者の間では、最上級ともいえる誉め言葉となっている「やばい」。もちろん本来は危ないという意味です。戦前、刑務所の服役囚たちは看守のことを隠語で「やば」と呼んでいました。規則

違反が看守に見つかりそうになった時など「やば、やば」と、囚人仲間であらうな合っていました。

若者が「すくくく」という意味で使い出したのは、日本語の乱れだと嘆く人もいるでしょう。ただ、言葉には意味が逆転する例も少なくありません。例えば英語のナイフですが、本来は悪い意味で使われていたのです。若者が「このラーメン、やばい」という場合、それは、とりこになる危険があるくらい美味しいということ。魅力的な女性が時に危険なように。

間違いで意味が逆転してしまいうような例が「情けは人の為ならず」です。以前にもふれましたが、最近「情けは甘やかすことにならないからダメ」と、間違えて使われます。この言葉には後半があつて「巡り巡って己が身の為」と続きます。文語表現を知っている人なら前半だけでも意味を取り違えることはないのですが、この際、後半も憶えておきましょう。

これも以前に紹介しましたが、ぜひ覚えていただきたいので再度。諺の「袖振り合うも多生の縁」の多生を「多少」と書かないでください。意味がまったく異なってしまう。

います。多生は、仏教の輪廻転生の考え方によるもので、生まれ変わるから、道で人とすれ違つようなことでも過去の縁によるものだという事です。縁による必然なのです。

◎嘘をつけ

花札や刑務所での隠語などが続いて恐縮です。恐縮ついでに、警察の取調室あたりに由来するのではないかと思われる言葉を紹介いたします。

以前から疑問に思っていた言葉が「嘘をつけ」です。この言葉は嘘を言う相手を非難しているのですが、何故、嘘を推奨するような言い回しなのでしょう。しかも命令形で、「嘘をつくな」なら分かります。

「そんな見えすいた嘘をつくなら、いくらでもつけ」という言い回しが短くなったものと考えられます。「刑事さんが嘘をつけと言ったのできました」と容疑者が言い訳しても、それは通用しません。慣習としての意味が定着してしまから。

◎とんでもない

最後は、とんでもない話を。この言葉は「途でもない」が変化したものです。前途、途中という言葉から分かるように、途は道や方向のことです。旅行で道や方向が分からなくなつては、とんでもないこと。ちなみに、とんでもないは一語の形容詞ですから、とんでもありません、というのは間違いです。

ガラストップガスコンロ販売中!

オートグリル機能付

魚の形状・焼加減を設定すると、自動で魚を焼き上げます。



台数限定!

60cm PA-A61WCV(R/L)

定価:96,984円(税込)

現金持込 **57,800円**

7年^{※2}リース **800円** (税込)

※1 販売は1年メーカー保証付
※2 リースは7年間メーカー保証付

健康ライフ
100%

睡眠は8時間?
自分に最適な睡眠時間



必要な睡眠時間は8時間といわれますが、医学的根拠はありません。眠っている時の脳波を調べると、浅い眠りのレム睡眠と、深い眠りのノンレム睡眠を90分から100分の周期で繰り返していることが分かります。自然な目覚めは4回目のレム睡眠初期あるいは5回目のノンレム睡眠初期です。心身の疲れは時間にするところ、6時間とこれといわれまますから、時間を気にせず、自分にあった睡眠時間をみつけることが大切。眠れなければそれがいい、と気楽な気持ちのほうがいいです。一睡もできなかつたと感じていること、脳波を調べると眠っていることがけっこうあります。

快適な睡眠については、本誌1ページの「入浴と健康」も参考にしてください。

★長芋とキュウリの酢の物★

〈材料〉長芋、キュウリ、もどし海藻

- ①長芋は短冊切りで塩水に。
- ②キュウリは、薄い輪切りにし塩水に。
- ③長芋、キュウリ、海藻の3種類を三杯酢で和える。

自家製の柚胡椒でスパイシーにしています。



「わが家の自慢料理」にふるってご応募くださるよう、お願いします。採用された方には図書券をプレゼントします。

わが家の自慢料理

〈滋賀県栗東市 藤原幸子様〉